

素敵な出会いに感謝をこめて



さくらのみか
桜野海香

100人目の
ありがとう

アメーバブログ読者100名様を記念して…

これまでの読者さまへ、ありがとう。

これから出会う読者さまへ、ありがとう。

さくらのみか

そして、これから桜野海香が進む道とは…

“We are Ladies and Gentlemen
Serving Ladies and Gentlemen”

ザ・リッツ・カールトン・ホテル カンパニー**L.L.C.**

「ゴールドスタンダード」の《モットー》より

※従業員が常に携帯している「クレド・カード」に記載※

おもてなしの語源について

「持て成す」に「お」をつけて丁寧にし、名詞化した。

「表なし」、つまり、裏も表もない。

目の前の人に喜んでもらいたいという、素直な、裏も表もない気
持ち。

この本を開いていただき、ありがとうございます！！

桜野海香（さくらの みか）と申します。

・・・感謝を込めて・・・ いらっしやいませ（^^）v

こちらの本で「はじめまして」の方もいらっしやるかもしれません。

私は「アマーバログ」（アメブロ）の、「～ほっとして、一息ついたら、さあ前へ～桜野海香のブログ」というブログで、ちょっと変わった記事を綴っている者です。

そして、そのブログがこのたび読者様が100名となり・・・嬉しさのあまり・・・自ら記念して、この本を作成してしまいました！！

普段ブログを読んで下さっている方！本当に本当に、ありがとうございます！！

そして、新しくブログを読もうかな？と思っている方も、たまたまこちらに辿り着いた・・・という方も、この機会にこちらの本を読んでいただければ幸いです。

以前私は、こちらの「パブー」を利用して、

「なぜ、こんなルームを・・・？」

<http://p.booklog.jp/book/55417/read>

という電子書籍を作成しました。

その中で、私はブログで、「何回来ても、なんか、ほっとするよね」と感じられる「お店」のような雰囲気を作りたい、と綴りました。

今回は、100名様を超えた感謝の気持ちはもちろんのこと、ブログではどんな気持ちで読者の皆様と接したいか？

また、これからどんなことをブログで綴って、どんなことをしたいか？ということも、皆様にお伝えさせていただければ・・・と思います。

目を通していただければ幸いです。

.....

まず、100名、という数字について・・・

100名・・・

少なくともないけれど、1000名、2000名・・・と読者を持つ方にとっては、まだまだ少ない人数だといえるでしょう・・・

けれども、私は、この100名を、本当に大切にしたいと思っています。

「大切に」というと少しかっこいいですが、もっと言うと、「失いたくない」という気持ちが本音に近いかもしれません・・・

私はブログを一回はじめましたが、一度方向性を変えようとやり直しました。

再び更新するようになってからも、試行錯誤で、自分なりに考えながら、「私の場合、どう表現すればいいのだろう？」と手探りで進めてきました。

そして今の読者様のほとんどが、私のブログにペタをつけて下さったり、読者登録に来ていただいたりと、まだ出来上がっていない私のブログに声をかけていただいた方ばかりです。

中には、他の方にペタをお返しする際に、たまたまお名前が目に入って・・・など、こちらから声をかけさせていただいた方も何人かいらっしゃいますが・・・初期の時代に来ていただいたことには変わりはありません。

私の場合、接客・飲食の仕事を長くしていたので、やはり「お店」に置きかえて考えるのが自分で一番しっくり来ます。

今の読者の皆様は・・・

私が、「これからお店を出そう！！」

「でも詳しいことは作る過程で考えてみないと分からない・・・」

「じゃあ、お店を作りつつ、どうしたらみんなに喜ばれるようになるか、考えていこう！！」

・・・そんなかなりあやふやな状態で建設中だったところに、

「おっ、これから店を作るんですか」

「どんなお店になるかは分からないけど、また来るよ」

そう言って下さった方だとたとえられると思います。

創業時代、いや、事業をはじめる前から常連になっていただいたという、滅多にいない、本当に本当に大切な方です。

・・・一方で、私は、接客の仕事で、お客様が「離れていく」という瞬間も経験しました。

一番心に残っているのが・・・毎週のように来て下さっていた、とある常連のご家族。

ある日の営業で、こちらの都合で店として当たり前のこともしない状況になり、アンケートにコメントを残して、そのまま二度と来なくなってしまいました・・・

また、スタッフが離れていく、ということも何度も何度も経験しました。

私は上の立場につけるだけの力量がなかった、というのもあり、スタッフが上の人に言えないような本音を聞く機会も多くて・・・

「みかさん、僕はもう、この店から学ぶことは、何もありません」

そんなことを言った学生スタッフもいました。

仕事ができるだけでなく、周りへの思いやりも、お客様への気遣いもできる本当に必要な人だったのに・・・

とあるお店では、以前常連だった方が、一度来るのをやめていたそうですが、私がお店で働くようになってから、再び戻って来た、という珍しい出来事を経験しました。

その方の話を聞くと、店や会社としての判断が、その方にとっては嬉しくない変化だったことが分かりました。

店が変わるとき・・・

それは来て下さるお客様のための変化なのか・・・？

新しいことが合わなくて離れて行く方・・・働いている自分たちが気づかないところで、実は多いのでしょう・・・

.....

そんな経験もあり、今いる読者の方は、読者登録をしている、というだけで、私のブログをこれからも支えてくれる大切な存在なような、そんな気がしています。

もし、これから私のブログから離れて行ったとしたら・・・それは、読者登録の人数を競う訳でなく・・・その前に、すごく、さみしいです。

だから大切な読者様を失うことのないよう、これからも皆様のことを、大切にしたい・・・そんなことを思っています。

.....

ここで冒頭部分のことについて、私の気持ちとあわせて説明したいと思います。

接客するときに、お客様と、どの目線で接するか・・・？

これはその場所その場所によって違ってくるので、「これが正しい」と言えるものはないと思います。

でも、「いい」「悪い」はひとまず置いて、私が一番好きな考えは

“We are Ladies and Gentlemen Serving Ladies and Gentlemen”

紳士淑女をおもてなしする私たちも紳士淑女です

日本のホテルはこちらを抜きには語れないでしょう・・・
感動のサービス、リッツ・カールトン。

リッツ・カールトンのお客様は、いわば上流階級の方。

そんな大切なお客様、「紳士・淑女（Ladies and Gentlemen）」に心から喜ばれる為には、従業員も「Ladies and Gentlemen」だという自覚を持ち

その上で「お客様目線」に立って、「自分がお客様の立場なら何をすれば喜ぶだろう？」と考え、「Ladies and Gentlemen」としてのおもてなしをする。

つまり「お客様と目線の高さが同じ」

・・・これが一番簡単そうで、実は一番難しいのかもしれない。

例えば普段はしないようなことでも、「私がお客様だと、これをしてもらえれば絶対嬉しい」ということは、すすんでおもてなしをする。

また高い教養を身につけている方とでも、同じ目の高さで話せるよう、こちらもたくさんのごことを身につけていなければならない・・・

もう一つ、おもてなしについて。

ただ働く、という気持ちだと、接客やサービスの仕事は、「自分がやりたくないことを、人の為に仕事だから動く」という気持ちにもなりかねません。

でも根底に「誰かが喜ぶ顔が見たい」という気持ちがあれば・・・また変わってきます。

「誰かの喜ぶ顔が見たい」という表無し、裏も表もない気持ちで、
「持て成す」・・・持って、なす。 気持ちが、形となって表れるようにする。

私の読者の皆様は、様々なジャンルで活躍されていて、また年齢層も幅広くて、住んでいるところも遠くは海外であったり・・・

その、どの方に対しても、同じ目線で、おもてなしができることを、嬉しいと思えるように・・・

つらい思いをいている方には、「表無し」の気持ちで、そのつらさを少しでも受け止められるように・・・

そして何より、喜んでいただけるように・・・！

その為には、私自身もまだまだたくさんの方のことを身につけて、あらゆる分野の方とでも同じ目線でものごとを見ることができるよう、そんな「Ladies」を終わることなくずっと追いつけていたいと思います。

この本を読んで下さっている、私にとって大切な、「Ladies and Gentlemen」である「あなた」と同じ目線で、「あなた」にもっともっと喜んでいける・・・

そんなブログを目指していきたいと思います！！

.....

ここまで読んで下さり、本当にありがとうございました！！

最後に・・・今まで「声をかけていただく」というスタンスだった私のブログですが・・・今後、私の方から、まだ見知らぬ方へ、声をかけていくこともあると思います。

飲食店でいえば、これまでお店でお客様が来るのをひたすら待っていたところを、もっと広めるためにピラ配りに行こう！！といったところです。

(※ピラ配りについての、とある日のブログ記事・・・よければ読んでみてください^^
<http://ameblo.jp/sakuranomika/entry-11349862485.html>)

それでも今の読者様には、これまで通り、気軽に声をかけていただいたり、ペタをつけたりして

いただければ幸いです。

そして、新しく読者になって下さった方でも・・・

今までの読者様と同様に喜んでいただけるよう、「なんだかほっとするよね」を感じられるようにしたいと思います。

なので気軽に足を運んだり、話しかけたり、大歓迎です ^^

今までの読者様も大切にしたいし、これからの新しい出会く出会った方も大切にしたい。

そんな気持ちでブログを書き進めていきたいと思います。

100人目のありがとう

今までと、そしてこれからの、素敵な出会いに感謝をこめて

最後まで読んで下さり、ありがとうございました！！

桜野海香

メインブログ

～ほっとして、一息ついたら、さあ前へ～ 桜野海香のブログ

<http://ameblo.jp/sakuranomika/>

飲食・グルメのブログ

この世は「おいしさの宝箱」がいっぱい☆彡～桜野海香のブログ～

<http://ameblo.jp/sakuranomika-food/>

※100名様を記念してこちらの本を紹介した記事※

<http://ameblo.jp/sakuranomika/entry-11360118520.html>

お帰りになる方には、笑顔でお見送り・・・

「どうもありがとうございました！！」

「またブログでお会いできるのを、楽しみにお待ちしております^^」

100人目のありがとう 素敵な出会いに感謝をこめて

<http://p.booklog.jp/book/57281>

著者：桜野海香

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/sakuranomika/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/57281>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/57281>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ